

執筆者紹介

きむ 金 　　そんす 成洙 　　本学経営学部教授

〈編集後記〉

編集後記の執筆が少し遅れてしまいました。その理由は金先生に門外漢である福島から、コメントを差し上げることをしたからです。もちろん編集長からも許可を取っております。コメントのポイントは以下の3点です。

- ① 「適応化」と「標準化」の定義を一枚の表に整理、その整理によって適応化—標準化戦略を核とした本研究のユニークネスを強調する。
- ② 結論に該当する「図2」の完成度をあげる。縦のY座標の表現「適応化と標準化」は再考の余地あり。横のX座標の「経済発展の段階」は、より多くの国々のGDPの数値を具体的に図中にドット〈点〉で落とし、日中韓の3カ国だけを目立つように工夫する。ただし、ドットを落とすには、縦のY座標の数値化（価格化？）のアイデアが必要になる。今後の課題かも知れないし、金理論の構築に繋がるかもしれない。
- ③ 印象として、日中韓の3カ国とグローバルリテラーの3社が詳細に記述されていて、即座に読者の頭に入りにくい。「表5」のようなミニ版の整理を工夫して本文に挿入する。最後に、お願いがあります。投稿論文への、編集委員のかかわりの程度（関与度）を確認する時期かもしれません。編集長、よろしくお願い致します。

(福島義和)

2015年10月20日発行

神奈川県川崎市多摩区東三田2丁目1番1号 電話 (044)911-1089

専修大学社会科学研究所

The Institute for Social Science, Senshu University, Tokyo/Kawasaki, Japan

(発行者) 村上俊介

製作 佐藤印刷株式会社

東京都渋谷区神宮前2-10-2 電話 (03)3404-2561
